

提出 順番	No. 11	平成28年6月3日 午前 午後 11時00分
----------	-----------	---------------------------

平成28年 6月 3日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

幕別町議会議員 中 橋 友 子



## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1. 少子化対策と雇用環境の改善</p>	<p>地方の人口減少に歯止めをかけ、地域の再生をはかる国の地方創生方針に基づき、本年3月「幕別町人口ビジョン及び幕別町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が立てられた。人口減少の主たる要因は少子化にあり、幕別町の現在の出生率は1.46で低下が続いている。</p> <p>計画では2040年までに希望出生率1.55をめざし、2060年の人口を19,457人と定めている。国の目標よりは低く定めているが、出生率低迷の要因は、未婚化・晩婚化の進行と、結婚しても望む子どもの数を実現できない現状があり、雇用環境の改善を柱にした少子化対策を行わなければ目標達成は困難である。</p> <p>今や若者の5割が非正規労働者であり、厚労省の統計では、20代の年収200万円以下の既婚率は8.7%、30代の非正規労働者の既婚率はわずか5.6%という現状にある。</p> <p>民間の雇用条件改善に町の関与は難しいが、可能な限り実態を掌握し、改善の協力を求める必要があると考える。また、町が関わる直接の非正規労働者の政策的関与と、将来を見据えて公契約条例制定の研究を行うべきである。安心して子どもを産み、育てられる環境を作るため、以下について伺う。</p> <p>① 町内企業の雇用現状の調査を。</p>

<p>2. 教育行政について</p>	<p>非正規労働者の人数と割合。産休や育休の保障と取得状況。正規労働者、非正規労働者の平均賃金など。</p> <p>② 事業者と一体となり、雇用環境改善をはかるための公契約条例制定の検討。</p> <p>③ 働きながら子どもを産み育てるための町の支援策。</p> <p>④ 町の臨時職員の待遇改善と、産休、育休の保障について。</p> <p>行き届いた教育環境の整備、保護者の経済状況に関わらず、どの子どもにも教育の保障をするために、次の点について伺う。</p> <p>① 小・中学校の補助教材費の負担額と支援策。</p> <p>② 学校図書の本整備状況と専任の司書教諭の配置。</p> <p>③ 専任の栄養教諭の配置。</p>
--------------------	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。